

— 未来へのまなざし —

古河市は子育て世代を応援します

市では、子育て世代の多くが抱える悩みや不安を解消するため、多彩な子育て支援事業を展開しています。

核家族化や共働き世帯、ひとり親家庭などの増加により、保育ニーズが高まっています。未来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、地域全体で子育て支援に取り組んでいきます。



「駅前送迎保育ステーション」 働くパパ、ママをサポート



ステーション(駅前ヤンチャ森)と市立保育所を結び、登園・降園することができるシステムで、11月から事業をスタートします。

早朝に通勤するため保育所への送迎が難しい保護者に代わり、市立保育所7カ所とJR古河駅西口前「駅前ヤンチャ森」との間を、園児を乗せてワゴン車で送迎します。利用料は月額2,000円～3,000円となります。

車の座席に座ることができる3歳以上の園児で、保護者がJR古河駅から電車で通勤をする人が対象です。【子ども入園課】

(仮称)駅東小規模保育所が オープンします



小規模保育所は定員19人以下の施設で、保育の対象は0・1・2歳児です。

市では待機児童が0・1・2歳児に集中していることから、待機児童解消のために市が第二保育所の隣りに所有している建物の1階を小規模保育所として整備しています。

施設は市が整備し、(一財)古河市子ども・子育て支援財団が設置者として施設を借りて事業を行い、12月1日にオープンします。詳しくは、市広報・市公式ホームページをご覧ください。【子ども入園課】